

滋 社 協 事 第 145 号
平成 30 年(2018 年) 5 月 25 日

各位

社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会事務局長
〈 公 印 略 〉

縁・支え合いの県民運動「平成30年度福祉ボランティア体験」受入
の情報提供について（依頼）

平素は、本会事業の推進に格別のご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

本会では、青少年（概ね10歳～18歳）や社会人の方々が気軽にボランティア活動に参加できるよう、幅広い分野からのボランティア体験の受け入れ情報を本会ホームページ「しがボランティアネット」等に掲載しているところです。

つきましては、地域社会の課題に気づき実践するボランティア活動者の裾野を広げるため、体験を積極的に受け入れいただきますよう、下記により情報提供にご協力をくださるようお願い申し上げます。

なお、この取り組みは、「滋賀の縁創造実践センター」が提唱する「縁・支え合いの県民運動」として進めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

記

1. 送付資料

- ・平成30年度福祉ボランティア体験の受入情報提供シート(様式1)
- ・平成30年度福祉ボランティア体験報告書(様式2)
- ・福祉ボランティア体験の流れ(別紙1)
- ・福祉ボランティア体験の検索方法(別紙2)

2. 受入情報提供シート(様式1)記入方法等について

①体験内容について

複数の体験受入をしていただける場合は、お手数ですが、それぞれシートを提出してください。

②掲載終了日

掲載終了日を設定される場合は、月日をご記入ください。

3. 情報提供期限

平成30年6月20日(水) ※期限日以降も随時、情報提供をお願いいたします。

4. ボランティア体験受入報告書（様式2）記入方法等について

- ①体験者数の合計数をご記入ください。
- ②体験の内容など該当する項目をご記入ください。
- ③ボランティアを年間通じて随時受け入れておられる場合は、年間実績を平成31年4月10日（水）までにご報告ください。夏休み等期間が限定されている場合は、期間終了後できるだけ速やかにご報告くださるようお願いいたします。

5. 方法

下記提供先まで FAX、E-MAIL、または郵送で情報をご提供ください。

※ボランティア体験受入情報提供から体験参加までの流れ及び提出様式は「しがボランティアネット」（<http://www.shiga-volunteer.net/>）よりダウンロードできます。

(※) 滋賀の縁 創造実践センターとは・・・

県内の福祉関係者・団体が立場や分野を越えて結集し、社会とつながっていない人々の縁を紡ぎなおし、地域の中で生き生きとくらすよう制度だけでは解決できないさまざまな課題について、支援するしくみの充実や制度化をめざして実践をつくっていくための推進団体です。（平成26年9月発足）

縁センターがめざす「縁・支え合いの県民運動」は、新たに福祉ボランティア体験をする人10,000人（5年間）を目標としています。

詳しくはホームページ（<http://www.shigashakyo.jp/enishi/>）をご覧ください。

【提供先・問い合わせ先】

滋賀県社会福祉協議会 事業部門地域福祉担当

滋賀県ボランティアセンター （担当：黄地）

TEL 077-567-3924 FAX 077-567-5160

E-MAIL:vc1@shigashakyo.jp